

PolarisTM Live

手動デバイス制御アプリケーション



HarmonicのPolarisTM Liveは、マスター制御及び制作環境におけるビデオ、グラフィック、DVE、ルーティング及びビデオとオーディオのエフェクトの完全カスタマイズ可能なタッチスクリーン制御により、チャンネル・イン・ア・ボックス (CIAB) ソリューションの機能を強化します。

CIAB及び統合チャンネルプレイアウト向けのプレイアウト管理ツールであるHarmonic PolarisファミリーのPolaris Liveは、PCベースのアプリケーションです。複雑な機能をタッチスクリーン式ユーザーインターフェイス上のシンプルボタンに統合することで、Harmonic SpectrumTMメディアサーバー及びChannelPort統合チャンネルプレイアウトシステムの手動制御を強化します。インターフェイスは、オペレーターの必要性に合わせてシンプルにも詳細にも設定でき、オンエアプレイアウトチェーンを少ない労力で制御します。

Polaris Liveは、Spectrum ChannelPortの機能を利用して、オンデマンドのプレイアウト機能を必要とするライブ制御環境に最適なソリューションを提供します。ユーザー定義のGUIは、クリップやオーディオの管理、ライブソース間の切り換え、クリップ及びライブソースのミキシングやビデオ及びオーディオエフェクトの追加、DVEやスクイズバック、マルチレイヤーグラフィックに直感的なアプローチを提供します。このため、最小限の単機能デバイスでクオリティの高い洗練されたオンエアワークを簡単に実現でき、オペレーターの人数も減らすことができます。

各Polaris Liveクライアントは、複数のChannelPortチャンネルを管理できます。これらのチャンネルを単一のユーザーインターフェイスで制御することにより、Polaris Liveは、手動制御状況における機能統合を大幅に変化させます。業界標準の幅広いルーター制御プロトコルにも対応し、入出力をフレキシブルに提供します。

Polaris Liveは、独自の方法でオンエア制御のレベルを引き上げます。Polaris Liveの開発のし易さ、拡張性、コスト効率、それにChannelPortのパワー、柔軟性、効率性の組み合わせは、卓越した機能性と密度を提供します。さまざまな種類のアプリケーション用のブロードキャストデバイスのモニタリングと制御を行うようシステムを簡単に構成できます。Windowsをベースとし、パネルの構築にはシンプルなドラッグアンドドロップデザインを採用しています。インターフェイスはタッチスクリーンでも、キーボードとマウスでも操作できるように設計されており、単一チャンネルから複雑なマルチチャンネル環境まで、十分に拡張することができます。オペレーターは、特にワークフローを簡素化するようにレイアウトされた、本格的なカスタマイズが可能なユーザーインターフェイスにより、非常に複雑な手動プロセスとなるような内容でも制御できます。望ましいオンエアワークを作るには、通常、複数のオペレーターが作業を調整し、緊密に協力する必要がありますが、今では制御パネル上のプログラム済みのボタン1つで済みます。オペレーターは、クリッププレイアウト、ライブ切り換え、ビデオ及びオーディオのミキシング、エフェクト及びルーティングを、どのような量でもニーズに合わせて制御可能です。希望に応じて、別の画面レイアウトを使用し、ChannelPortを変更して多くのワークフローニーズに適応させることもできます。また、特定の操作を開始する際の制御をロックアウトすることにより許容誤差を大幅に減らすルールを適用することもできます。

ハイライト

- フレキシブルなユーザー定義のオンエア制御及びモニタリング
- 完全カスタマイズ可能なタッチスクリーンにより、Spectrum ChannelPort及び最高性能のサードパーティ製デバイスを直感的に制御可能
- 反復するタスクや複雑なワークフローを簡素化
- 同時発生する複数のイベントを組み合わせて1つのボタンにすることで、正確で信頼性の高い再生を実現
- 複数の接続デバイスのシンプルな導入と管理のためのネットワーク制御トポロジー
- マルチチャンネル及びマルチオペレーターの環境に最適

Polaris™ Live 手動デバイス制御アプリケーション



Polaris Liveは、DVEスクイーズバックを含むSpectrum ChannelPort上の複雑な機能を、ボタンを押すだけで制御するために利用することができます。

Polaris Live Designer

Polaris Live Designerは、新規パネルの作成またはHarmonicが提供する標準デザインの修正に使用されます。オペレーターは、現在の洗練されたマルチチャンネルプレイアウト環境において求められるスピードと正確な制御を実現できます。ボタン、フェーダー、ドロップダウンメニューは、パネル上にドラッグするだけで機能を割り当てられます。これには、パネル上の他の制御を有効化及び無効化する複数の同時ルールを組み合わせたものも含まれます。それぞれの視覚的要素のルックアンドフィールを完全にカスタマイズし、馴染みのある一貫したパネルスタイルを作成できます。

Polaris Live Panel

Polaris Live Panelは、Windows PCオペレーターステーション上で動作し、ChannelPortやEthernetネットワーク経由で接続されたその他のデバイスの制御に使用されます。オペレーターは複数のパネルにアクセスできます。それぞれのパネルのレイアウトと機能は、各自の環境で必要となるワークフローに適したものとなっています。

Polaris Liveのライセンス

Polaris Liveのライセンスは、オペレーターステーションと制御が必要なデバイスの数に応じて購入されます。施設管理者は、パネルデザインのライセンスを限定された人数のスタッフに割り当て、その後、テストと承認を経たパネルを関連するオペレーターステーションに導入することができます。Designerのライセンスを持たないユーザーは、パネルのデザインを変更できません。このため、導入と使用のルートが明確で管理しやすくなります。

ワールドクラスのサービスとサポート

Harmonicは、システム設計、サービス導入、技術サポート、ネットワークメンテナンスを含む包括的なサービス/サポートプログラムでPolaris Liveデバイス制御アプリケーションをサポートしています。ワールドクラスのサービスプランと世界中にネットワークを持つ柔軟で迅速なサポートスタッフが、どのデバイスに関しても世界中で24時間年中無休のサポートを提供します。

仕様

対応メディアサーバー

ChannelPort 8000シリーズ、あるいはMediaPort 7000シリーズI/Oを搭載したHarmonic Spectrumサーバー

対応ルータープロトコル

BlackMagic Designs® VideoHub™
 Grass Valley Native®
 Grass Valley® VM 3000™
 Leitch® Pass-Through
 ネットワーク
 Nevion® Sublime™
 NVision®
 Pro-Bel®
 Quartz®
 Sandar®
 Sierra Video® Aspen™
 Utah Scientific® RCP-3™